

「石巻の宝・高橋英吉氏（彫刻家）上映会」 映画『潮音 ある愛のかたみ』東京上映会

開催要領

無料

開催日

2024年6月9日(日)

時間

開場

13:30

開演

14:00

(16時終演予定)

会場

芝浦工業大学豊洲キャンパス阿出川シアター（詳細は裏面参照）

参加費

入場無料（申し込み方法は裏面参照）

募集人数

100名（先着順、上限になり次第、募集を締め切りとさせていただきます。）

申込締切日

2024年5月31日(金) 17:00

- 共催：石巻市博物館・東京鰐陵会・東京みやぎ石巻圏人会・石巻学プロジェクト
- 後援：石巻市・石巻商工会議所・石巻市芸術文化振興財団・宮城県石巻高等学校・鰐陵同窓会・石巻好文館高等学校同窓会関東支部・石巻商業高等学校同窓会関東支部・石巻工業高等学校同窓会関東支部・東京湊中会・東京住中会・東京石中会・石巻市立門脇中学校同窓会関東支部

概要

石巻の宝と財産をいま再び掘り起こす！

高橋英吉とは… 石巻出身の彫刻界の鬼才、海に生きる男の情念を彫り込んだ

代表作「潮音」ほか「海の三部作」は次々に文展（日展の前身）で入賞。

31歳という若さでガダルカナル島で戦死。母への想いを浄化させた傑作「聖観音像」は

長らく出身高校石巻高校に保管されていた。絶作「不動明王」は、ガダルカナル上陸前に、故郷に残した妻と娘のために流木と手製ののみで彫った。（宗左近「この『不動明王像』が放射するものは、憤怒の炎であろうか。慈悲の光であろうか。」）

映画『潮音 ある愛のかたみ』は、この英吉の波乱に富んだ、そして愛に満ちた人生をドキュメンタリー風に綴った映画である。この映画をつくる原動力となったのは、英吉のことを伝えたい、讃えたいという石巻市民の寄付だった。この映画は、石巻の「宝」といいいいだろう。長らく忘れられていたこの映画を掘り起こし、英吉のことをもっと多くの人に知ってもらいたい、そんな思いから上映会が東京で開かれることになった。

詳細は裏面参照



上映会

- 映画上映『潮音 ある愛のかたみ』
- 講演「生きている高橋英吉」(大島幹雄)

映画概要

制作年：1984年、上映時間：75分

日本の彫刻の世界に、すい星のような輝きを残し、若くして戦没した木彫家高橋英吉の生涯を、記録映画形式とドラマを重ねて綴った作品。

監督・脚本：片桐直樹、撮影：西浦清、美術：横尾嘉良、音楽：石島正博

出演：江藤潤・友里千賀子・高岡健二・山本学



講演者「大島幹雄」プロフィール

現職：石巻学プロジェクト代表、石巻学若宮丸漂流民の会事務局長。著書：「日本の道化師」(平凡社)、「語り継ぐ横浜海軍航空隊」(有隣堂)、「明治のサーカス芸人はなぜロシアに消えたのか」(新潮文庫)、「サーカス学誕生」(せりか書房) 他多数、現在「石巻かほく」に、『漂流民を追って～あるく・みる・きく』を連載中『石巻学』を8号まで発行中

お申し込み方法

上映会への参加申し込みの方は、下記 URL 又は QR コードから行ってください。

<https://forms.gle/soFxmh38jCRHUIJ7>

◎申込締切日：2024年5月31日(金) 17:00

◎参加人数が上限(100名)になり次第、募集を締め切りとさせていただきます。

お早めにお申し込み下さい。

◎「上映会」の申込内容の変更、キャンセル、等の連絡(運営事務局)：

info@gakuryou.com



地図

最寄り駅

東京メトロ有楽町線「豊洲駅」1cまたは3番出口から徒歩7分、
ゆりかもめ「豊洲駅」から徒歩9分、

JR京葉線「越中島駅」2番出口から徒歩15分

会場

芝浦工業大学
豊洲キャンパス
本部棟3階
「阿出川シアター」

